



ライオンズ

CLUBS INC.

富山神通ライオンズクラブ会報
発行所／富山市桜木町10-10 富山第一ホテル5F 富山神通LC-P.R委員会No.73
2010年7月号
7月15日発行

第56回334-D地区年次大会 LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 334-D 2009-2010

栄えあるアワード受賞

『ガバナー大賞』—環境保全緑化推進賞—

「ガバナー賞」—LCIF推進賞— 「ガバナー賞」—レオクラブ特別賞—

富山神通ライオンズクラブ
スローガン叙智と勇気で
地球の未来を子どもたちに

Chairman's voice



一年間の任期を終えて

富山神通ライオンズクラブ 会長 L林 嶽

1年間の任期を終えて、先ずは、この1年間を支えていただきました役員の皆様、会員の皆様に厚く御礼申し上げます。

さて、この一年間を振り返ってみると、5年前に会計として過ごした1年では気付かなかったことが沢山あったことが判りました。それは、会長職が会社の経営者としての立場とも似ていますが、しかしながら、違うこともあります。会社は利益を追求するのですが、ライオンズクラブは、社会奉仕（We Serve）が目的で、この目的を地域の皆様とのつながりを大切にしながら活動の輪を広げていくことにあります。

残念ながら、この1年間では会員数が当初よりも減少してしまいましたが、入会間もない若い会員の方々に委員長を引き受けさせていただき活発に活動していただきました。この実績は、必ずや当クラブの財産になるであろうことを確信しております。そして、近い将来に若い会長になることも確定しております。とても楽しみにしております。

組織である限り新陳代謝は、その組織の活性化に効用があると思いますので、新しい若い会員の勧誘に心がけるとともに、新入会員の方々が、先輩諸兄の指導の下に活躍されることを期待して、この1年間お世話になった方々への感謝の気持ちと致します。ありがとうございました。

一年間の任期を終えて



L.藤井和夫
幹事



L.中田正信
会計



L.宮崎忠一
T.T.テニル・ツイスター

一年間の任期を終えて

一年間の任期を終えて

歴史と伝統ある富山神通ライオンズクラブの幹事に任命され、この重職を全うできるか不安でいっぱいでした。

先ずは、先輩諸兄にいろいろ教えて頂きながら林巣会長の方針を基に、一つ一つの事業に心を込めて打ち向かうべきと思い2ゾーンで（親クラブ）富山セントラルLCが有ります）我が富山神通ライオンズクラブが引っ張っていくとの気持ちでこの一年間勤めてきました。

運営、各事業につきましては、理事会会員の方々、各事業委員長の方々をはじめ会員各位に友愛の誠心でご理解とご協力を賜り深く感謝致しております。

ただ、例会出席率の低迷、会員数の減少が心残りです。

今後共、富山神通ライオンズクラブの発展の為にも会員増強に取り組んでいきたいと思っています。本当にこの一年間ありがとうございました。



◆神通じCが献血活動
神通ライオンズクラブ (LC) と県赤十字血販センターは21日、富山市婦中町下柳田のファボーレで街頭献血活動（ 富山新聞 ）を実施し、林巣会長ら会員30人が買い物客に協力を呼び掛けた。会員は看板を手に、チラシを配るなどして買い物客を献血車に案内し、自分たちも献血した。献血が贈られた。

会計職を拝命し、この間の運営事業の活動が活発に行われ、任期を終えることになりました。これもライオンズ会員のご指導ご鞭撻とご支援によるものと、感謝の念で一杯です。

会計の表舞台と言えば、収支の報告と承認されることであり、その為に、財務委員長、監査委員そして会長・幹事等の立ち会いのもと、書類と帳簿類を詳細に亘っての整合チェック、当然ながら数字の詰めでもあります。結果的に、収支を見ることで運営・事業の流れが読み取れる様になると、今後の活動に役立つので無いかと思いました。

そして、大役

を振り返ってみ

ると、経験の浅さ、ルール・マナーの不勉強や実践等々があからざまでした。

経験に勝る物は…と云われている通りで、改めて「We Serve」に精進して行きたいと思いました。

富山神通ライオンズの方々に心からお礼申しあげます。

一年間有り難う御座いました。

※お陰様で予定額以上の事業資金を集めることができました。

昨年（09年4月）、林巣会長候補から次期T.T.をお願いしたいとの事、即「わかりました」と答え、また、理事としても協力できればと引き受け早くも1年経ちました。T.T.を19年前（90年7月～91年6月）に一度引き受け、当時は中村民夫会長でした。「自分なりに考えて楽しいT.T.アワーにして下さい」と言われ、ドネーションをいたいたメンバーに「名前を呼んでお立ち下さい」と言ってドネーションの報告をしたことを、昨日のようになります。

今年度のT.T.アワーは、ドネーションの金額は快く出していただける額をお願いし、時間のある時はL.中田（会計）にお願いし、マイクを渡してもらひドネーションの意味を一人ひとりに報告をお願いしてみました。

良いか悪いかはわかりませんが、クラブ員がひとりでも多くマイクを持つて自分の気持ちを伝えることができればと思い、やってみました。

富山神通ライオンズの方々に心からお礼申しあげます。

御協力ありがとうございました。

PHOTO NEWS 2010 下半期



3月

2月

1月

献血運動（ファボーレ）



新年例会



3年未満会員懇話会（金茶寮）

2月



一年間の任期を終えて



会則・付則委員長

L.芝草亨

本年度は改革の下キャビネット構成・方針に戸惑いながらも当委員会では新入会員のオリエンテーションを行い、短い時間においてライオンズの概要を説明しましたがなかなか理解が出来なかつたかと思います。また3年未満会員との懇話会では歴史と現状についてお話をし、対話の中で用語についての意見がありました。これらは先輩メンバーとの交流を深めることにより用語の意味、使い方及び規律などを会得してほしいと思います。

出席された先輩諸氏のお話など会員皆様のご協力有難うございました。

'69年に源とし神通の流れは、先代たちの築かれた堤「ルール」によって流れが変わること無く次時代に継承し更に発展していくことを願うものであります。

「富山神通ライオンズクラブの歴史」

四十二周年CNC委員長
L.大川内秋弘



認証四十一年、私が入会したのは十五周年の一月、年月が経つのは早いものである。

我がクラブには三十年以上も継続している奉仕活動に「県立盲学校（今年度より富山視覚総合支援学校に改称）児童への奉仕活動」、「松川清掃」、「浮田家草刈清掃」、「長慶寺草刈

清掃」と言った幾つもの奉仕活動がある、何れもが、多少内容は変わつてきているものと思いつかしいものばかりである。中でも、以前はたくさんいた盲学校の児童達と毎年実施していた宿泊学習では、子供たちと一緒に体験学習や遊びをし、風呂にも入つて背中を流し合い、子供たちが心から喜んでくれたことを今でも鮮明に憶えている、私たちは「楽しみながらできる奉仕活動」があることを教えてくれた。

「この頃思うこと」



指導力委員長

L.淵野弘光

ライオンズクラブは、基本的には例会出席と、奉仕活動ですので、邪魔にならない程度に友愛の精神を心がけている今日この頃です。

最近気になることに、クラブ会長になりてがないこと。クラブに入会した以上、幹事、会長に推薦されることを誇りに思つた時代もありましたが、人生ながいようで、本当に短いもの。どうか、歴史ある神通LCの幹事、会長をしてみて下さい。一年終わつて、決まってよい人生経験をさせてもらったと感激する人が殆どです。

一年間の活動を終えて



出席委員長

L.谷川弘

出席委員長を仰せつかり、非常に先人の方の御苦労が判りました。

さて、今回100%例会の出席率を御報告申し上げます。尚、今年度の例会出席率の平均は、補正を含みますと70%でござります。

因みに過去2年の100%例会では2007年度11月100%例会は補正を含み94名中69名の73%で、2008年度11月100%例会は補正を含み93名中72名の77%でございました。何れも補正入数は10数名です。つまり当例会の出席者数は低い数値になつています。

先は出席委員会とは必携を抜粋しますと例会の出席者数に注意を払い、出席率の向上を図る。出席の重要性を強調し、会員が誘い合わせて出席するよう必要とする。また、地区及び国際大会への出席を奨励する。と諭われています。

今期初回の例会では、林会長より（原則を見つめ直すと共に人と人、こころとこころの連携を大切にする）ことにより、楽しく、有益な参加しやすい例会にしたいとお言葉がありました。

例会参加の意義としては、会員相互の意見交換、会員へ



サツマイモ 大きく育て
富山神通ライオンズクラブ（林誠会長）は21日、富山市山見原町合賀学園（林誠会長）にて富山市農業組合技術学校（林誠会長）の児童や生徒らとサツマイモの苗を植えた一帯圃場。
農作業を通じ、自然に親しんでもらうと、平成22年から毎年実施。元同L.C.会員の林誠会長（右）が苗を提供し、幼稚園と小学校、中学も取り組むとの意を示した。

北日本新聞 2010年5月22日

4月

企業献血（堺井鉄工株式会社）



KNBニューススタジオ訪問



金沢「兼六園」観光



4月

春季YCE青少年受け入れ



009年度ライオンズクラブ国際協会334-D地区 春期来日青少年(YCE)受け入れ歓迎会
WELCOME! MS.KANOKWAN SRISAOWAKA



歓迎レセプション(ボルファートとやま)

YCE・国際関係プログラム
委員長
L. 浦田邦昭

YCE交換生を受け入れて

✓の友好促進、会員としての意識の高揚、会員間連帯の紹介を深めることを目的としたもので、参加することがすべての活動の基盤となり、参加することから会員一人ひとりの参加意識が生まれてくるのだと思います。そして戯劇の中にも、もう一工夫(ひとつふう)を凝らした例会作りも必要かと思つております。

結びに各理事及び各委員長はもとより、会員の皆様のご理解をいただき、例会にはぜひお誘い合わせの上ご参加頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

✓の友好促進、会員としての意識の高揚、会員間連帯の紹介を深めることを目的としたもので、参加することがすべての活動の基盤となり、参加することから会員一人ひとりの参加意識が生まれてくるのだと思います。そして戯劇の中にも、もう一工夫(ひとつふう)を凝らした例会作りも必要かと思つております。

結びに各理事及び各委員長はもとより、会員の皆様のご理解をいただき、例会にはぜひお誘い合わせの上ご参加頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

一年間の活動を終えて

1年委員長
L. 作村伸

林会長よりご指名いただき皆様のご協力の中で、何とか一年が経ちました。

主な役割は例会時のプロジェクトのセッティングです。大切な例会時に失敗しないよう心がけてましたが、私の未熟さ、パソコンの不調もあり2回程皆さんにご迷惑をお掛け

いたしました。特に、CN41周年記念式典の時にはデータ作りを吉本にお手伝いして頂きました、又、会場でのセッティング時に15分前にもかわらず映像が映らなく上宮保の機転で助けて頂き本当に有難く感謝しております。プロジェクト以外にまだ果たす役割があつたかと思いながら一年が過ぎ自分なりに反省しております。

ただ、例会の準備

を行なう役割たため、出席率には貢献したと思います。

ソングリーダーを終えて

ソングリーダー委員長
L. 吉本篤司

ソングリーダーを終えて

本年度、自身2度目の「ソングリーダー」を行いました。当日は、森田ライオンのご好意で日本本の着物、中振袖を用意していただき、本人に来てもう一度着物姿を披露いただきました。長身でスラッシュをしてとてもよく似合つていてとてもよく似合つており、本人も突然の初めての体験に感激した様子で喜んでいました。

8日は当クラブメンバーと金沢見学、天気にも恵まれた。いくつか廻った中で近江町市場が一番印象に残つ

んでいました。

今回、受け入れにご協力いたいたホストファミリーの森田忠雄ライオン、そ

して神通LCの皆様、あり

がどうございました。

いたいたホストファミリーの森田忠雄ライオン、そして神通LCの皆様、ありがとうございました。

5月

盲学校生徒さつま芋苗植え



5月

CN41周年記念例会



一年間の任期を終えて



地区改革・会則委員長

L.田中俊夫

昨年2月に吉田会長（当時）より、次期キャビネットから私に改革会則委員長への就任要請があつたと伺いました。最初は自分に務まるかと迷いましたが、何とかなるだろうと楽観的に考えることにして、拝命致しました。その後、あつという間の一年間が過ぎようとしております。

この仕事は、メンバー各位に諸会則・規則の周知を図り、また会則・規則に関する詰問事項に答えるとともに、要すれば意見の具申を行ふ、というもので、議し論する場も多くなります。年4回のキャビネット会議に先立つ事前打合せ、各委員会の会議出席、また年3回の名古屋複合事務局における会則委員会では334A-Eの各委員と複合地区運営要項の改定について議論する等、思い返してみれば案外多くの出来事があったものです。富山神通ライオンズクラブ会長以下各位のご協力を得て、なんとか大過なく努めることができましたと感謝しております。

また、それぞれの会議を通じて多くの方々と出会い、得られた人と人の輪を今後も大切にしていきたいと思っております。ありがとうございました。

キャビネットYCE委員長を務めて



地区YCE委員長

L.小川 博

大役を拝命し、やりきる自信など全くありませんでしたが、何とか皆様のご協力のおかげで現在に至っております。まだ全て終了というわけでなくして、現委員会の責任において今夏のYCEのスケジュールの調整等の仕事が残っております。また、キャビネットのYCEの委員長は、次期キャビネットのYCE実行委員長として残ることになつておりますので、次期福井のキャビネットでも334-D地区のYCE事業の発展のため最大限尽力いたします所存であります。更なるご協力よろしくお願ひいたします。

YCE事業は、ライオンズクラブの事業の中でも大きな柱になる事業であり、334複合地区は、330から338の全日本の地区の中でもYCE事業に対する取り組みに関して評価の高い地区であります。D地区的実績も334複合地区の中でも大変評価されております。D地区的実績

キャビネット役員といふ大役をお引き受けし、実際の活動開始から1年半が経とうとしています。時間も費やされ、厳しい一年間でしたが、米山ガバナーを始め普段お会いする事の無い、多くの方々に声を掛け頂けるようになり、自分にとつて大きな財産となつた気がいたします。
最初は全く何もわからない状態で、頼みの綱は小川委員長と小松青雲の新村実行委員長でした。悩んでいる時に「キャビネットが何かをしてくれるわけがない、わからない事は自分で勉強してやっていくしかない。」と前年の体験を実行委員長に言われ、それで吹っ切れてようやく自分なりに動けるようになります。皆様の一層のご協力をお願ひいたします。

最後になりましたが、会員の皆様のご理解のもと、キャビネット活動の一部を経験させて頂きました事に深く感謝しております。今後も精進して参りたいと思います。有難うございました。

本期を振り返って



キャビネットYCE事業委員長(副幹事)

L.永井秀宗



6月

CN32周年釜山花郎LC訪問



6月

334複合地区 第56回年次大会(名古屋市)



5月

334-D地区年次大会にてアワード受賞



CN
32周年

韓国釜山花郎ライオンズクラブ訪問

6.21(月)・22(火)・23(水)



歴史ある富山神通ライオンズクラブ次期幹事に任命されまして大変光栄に感じるとともに身の引き締まる思いであります。なにぶんにも経験が浅く若輩ではございますが、浦田会長の下、クラブ方針に基づき又、皆様のご指導ご意見を賜りながら、一年間職責を果たしたいと思っています。何かとご迷惑をお掛けする事と思いますが、会員皆様の温かいご協力を賜りますようお願い申し上げます。

一年間よろしくお願ひいたします。



次期幹事に任命されて

早いもので第三副会長に選ばれてから三年が経過し、この七月より第42代の会長に就任します。過去に大沢野ライオンズクラブで会長の経験があるからと思っていても、人間は月日が経つとすべてをわすれてしまうのです。

これからは、初心にかえり一から勉強し、心の通う奉仕をするとともに、会員の皆様の健康に重点を置き、自然と対話しながら人間として住み良い社会を作りたいと考えております。この一年間皆様にご指導いただきライオニズムに邁進し、心とこころの絆で奉仕の輪を作つていきたいと思います。



2010年度の抱負



就任の抱負

ライオンズ必携によりますと、会計は、幹事その他から金銭を受け取り、理事会の決定、承認を受け、クラブの収入と支出の全般的な記録を保管し、会計報告書を作成する、となつています。

まさにライオンズクラブの「台所」を預かるわけであります。

経験も乏しく、任期中、緊張に耐えられるかどうか、はなはだ心もとない限りであります。会員の皆さんの協力を得て「ウイサーク」の精神で頑張りたいと思っています。

■ 富山神通ライオンズクラブ (2010.1~6) 出席状況 ■

2010年~	会員数	出席者	出席率	
1月 7日	88名	66名	75%	新年例会(金茶寮)
1月21日	88名	59名	67%	例会
2月 4日	88名	63名	72%	例会
2月18日	88名	68名	77%	例会
2月21日	88名	32名	36%	献血運動・ファボーレ(全員Act.)
3月 4日	88名	66名	75%	例会
3月18日	88名	60名	68%	例会
4月 1日	88名	65名	74%	花見例会(金茶寮)
4月15日	88名	65名	74%	例会
5月10日	88名	66名	75%	CN41周年記念例会
5月20日	87名	63名	72%	例会
6月 3日	86名	63名	73%	例会
6月17日	86名	63名	73%	年次例会(よし原)

出席委員長 L. 谷川 弘



編集後記

会員の皆様のご協力を頂きながら1年間PRのための活動に取り組んできました。副委員長の銀治Jは報道機関に勤務されていることもあり、大変助かりました。上期の会報では事業委員会の活動を中心に、下期の会報には運営委員会の活動を中心に掲載しました。上期、下期の会報と一緒に見て頂ければ1年間の活動の軌跡がわかりやすいと思います。林会長のもと、私どもPR委員会の任期も終了しますが「富山神通ライオンズは永遠に不滅です。」次期のPR・会報編集委員会のご活躍をご祈念申し上げるとともに、1年間ありがとうございました。(PR・会報編集委員長 L. 村井幸一)